



清流

【ボランティア】
できるひとが
できるときに
できることを

発行：白石市教育委員会生涯学習課 (22-1343)

登山ボランティア研修会（刈田岳・熊野岳・地藏岳コース）実施 6月1日（土）



6月1日（土）生涯学習課主催「令和6年度登山ボランティア研修会」が実施されました。講師は丸森町教育委員会佐藤芳樹さんです。登山ボランティア12名、小学校教員10名に参加いただきました。学校登山の支援に即した研修にしたいと考え、今回から刈田岳を中心とした登山コース（刈田岳～熊野岳～地藏岳）に変更しました。

当日は好天の下、馬の背からはお釜が、熊野岳からは山形市・米沢市街もきれいに一望できました。講師の佐藤先生からは、登山活動の服装、速度、休憩、給水等の引率に関わる重要なポイントを、具体例を示しながら助言をいただきました。豊富な登山引率の経験に即した様々な助言は、各学校での実践でしっかりと生かされるものと思います。

佐藤先生、参加されたボランティア・各校の教員の皆さんのおかげで、楽しく実りのある研修となりました。心から御礼申し上げます。

自分の決めたテーマにとことん取り組む「笹巻づくり体験」 きぼう学園 6月18日（火）



6月18日（火）、きぼう学園で「笹巻き作り体験」の授業が行われました。講師は大平地区にお住まいの村上さきさんです。村上さんは白石の伝統食「笹巻き」作りの名人としても知られています。この授業は、きぼう学園の6年生の児童が笹巻きをテーマに調べ学習を進めて行く中で村上さんの存在を知り、作り方を教えて欲しいと手紙を出したことから実現しました。

笹巻の材料は、もち米、笹、イグサです。三角の形に折り曲げた笹の葉の中に餅米を入れ、笹の葉をまた折り重ねてイグサの紐でしっかりと巻いていきます。とても難しい作業でしたが、村上さんの手ほどきで児童はどんどん手際がよくなり、上達していきました。

できた笹巻きは鍋で30分ほど茹でるのが村上さん流です。茹で上がるまでの時間は、児童からの質問タイムとなり、笹巻きに関するたくさんの疑問も解決できました。

おいしく茹であがった笹巻きに、見学にきた同級生や先生方からも歓声があがりました。

村上さんは、児童の学びの主体性や学びのペースを理解し、優しく丁寧に寄り添いながら支援してくださいました。自分の決めたテーマにとことん取り組む児童、それを支援するボランティア、先生の姿が輝いて見えました。